

AHD空間光映像伝送装置

SOT-AHD100PR



赤外線で2メガのAHDカメラ映像を屋内最長100m伝送可能

配線いらずで伝送

ケーブルが架設できない道路、河川、建物上の見通しがきく2点間に送／受信ユニットを対向させて設置することにより映像信号を空間伝送できます。

※AHD2.0とNTSC信号に対応（UTC機能は使用不可）

劣化が少ない高品質な画像を実現

近赤外光による伝送方式は、電波方式と比較して電磁ノイズの影響を受けにくく、ノイズが多い環境下でも使用することができます。

近赤外光による伝送方式

電波と違い、法規上の規制をうけずに誰でも使用できます。
また、必要以上の拡散がない為、通信のプライバシーが保てます。

屋外設置

オプション品のカメラハウジング、壁面ブラケットを使用する事により屋外設置する事ができます。

※ハウジング使用時は最長50mとなります。

RSSI出力端子

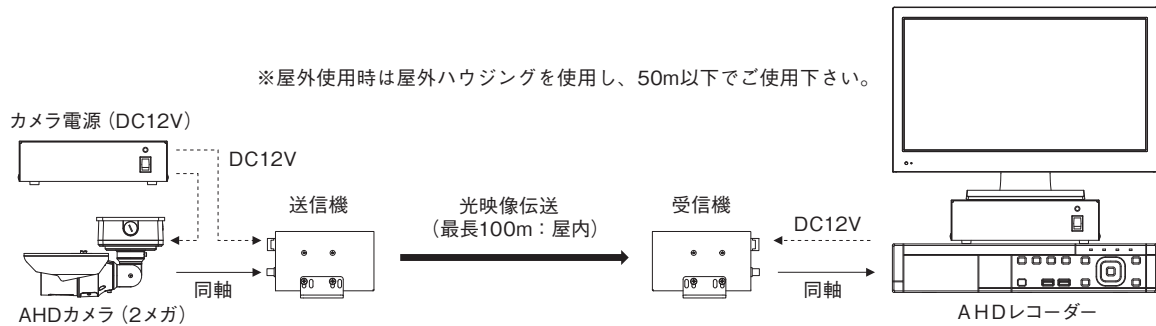
RSSI出力をテスターで測定して、光軸調整をする事ができます。
ワイヤレス光軸チェッカー（ER-01）、ER-01用接続アダプタセット（ER-01AS）を使用する事もできます。

設置例

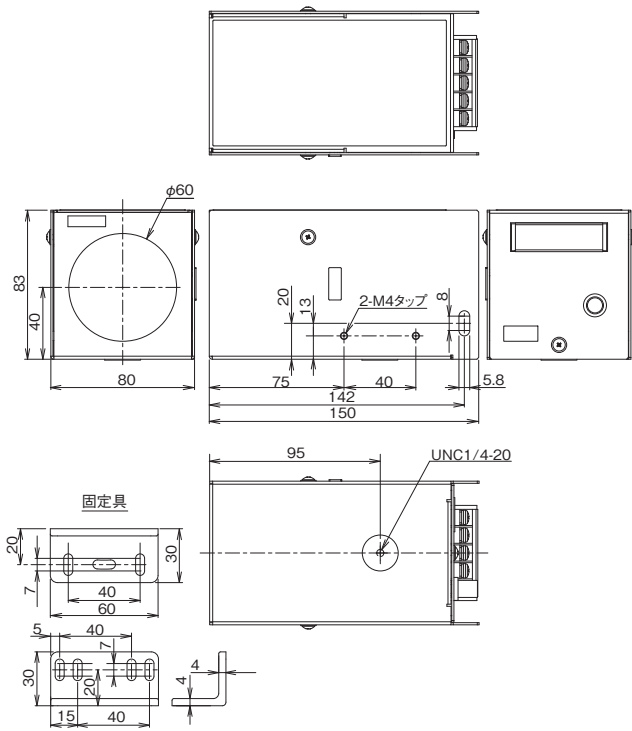
- スーパー、ゴルフ場、マンション等の駐車場の監視
- 中古車センター等の監視
- 空港のロビー、バスターミナル、自動車教習所等の運行監視
- 工場等の出入口監視
- 工事現場、資材倉庫等の警備及び監視
- 自動倉庫の棚の状況監視
- ビル間
- 公道越しの監視
- 事務所と駐車場間
- 河川
- 商店街
- 学校
- サービスエリア
- 神社仏閣
- 公園
- 動物園 など

AHD空間光映像伝送装置

■ システム構成図



■ 外形寸法図 (単位: mm)



■仕様

品名	AHD空間光映像伝送装置
品番	SOT-AHD100PR 送信ユニット: SOT-AHD100P 受信ユニット: SOT-AHD100R
入出力信号	AHD2.0 (1920×1080) 信号 1Vpp (Z=75Ω) NTSC信号 1Vpp (Z=75Ω)
伝送距離	1~100m (屋内) ※1
光ビーム広がり	約0.4度 100mにて約0.7m
受信角度	100mにて約2度
通信方式	1: 1片方向光通信
変調方式	FM変調 (40~60MHz)
投光素子	近赤外発光ダイオード (中心波長820nm)
受光素子	PINフォトダイオード
表示灯	電源表示灯 (赤点灯) 受信Level表示灯 (受信ユニットのみ) Level 1: 受信状態 (赤点灯) Level 2: 安定受信状態 (緑点灯)
接続	映像信号: BNCコネクタ FG、電源、RSSI: 端子台
定格電源電圧	DC11~28V リップル100mVpp以下
使用電源電圧	DC12V/24V リップル100mVpp以下
消費電流	送信ユニット: 140mA (DC12V) 80mA (DC24V) 受信ユニット: 80mA (DC12V) 55mA (DC24V)
使用周囲温度	0~50℃
使用周囲湿度	30~85%RH ただし、結露しないこと
使用周囲照度	受光面照度 白熱電球 3000lx以下 太陽光 10000lx以下 ただし、外乱光が直接受光部に入光しないこと
使用環境	屋内 (防水機能はありません) ※2
保存温度	-20~60℃
耐振動	10~55Hz XYZ3方向各2H 全振幅1.5mm
耐衝撃	500.0m/s ² XYZ3方向各10回
質量	送信ユニット 0.9kg (取付具を含まず) 受信ユニット 0.9kg (取付具を含まず)
外形寸法	送信ユニット W80×H83×D150mm (取付具を含まず) 受信ユニット W80×H83×D150mm (取付具を含まず)
付属品	取扱説明書1冊、取付具4個、取付具固定用ネジ8本

※1 設置条件や使用環境によっては、映像が乱れる場合があります。
※2 屋外に設置する場合は、屋外ケース等を使用してください。屋外ケース等の窓による減光が予想されます。十分な受光量を確保するために、屋内での伝送距離に対して減光量を加味した使用を推奨します。

※製造元: 東洋電機株式会社

■ オプション (別売品)

● カメラハウジング (KS-4001-S)



● 壁面ブラケット (WO-4001) (角度調整プレート付属)



● ハウジング雲台 (WB-3D)



※WO-4001には取り付けできません。

● カメラ電源 (PS-31)



● カメラ電源 (KCPS-100)



● ワイヤレス 光軸チェッカー (ER-01)



● ER-01用接続 アダプタセット (ER-01AS)



■品質保証とアフターサービス■

お客様のご要望にスピーディに対応できる品質保証体制とアフターサービス体制を整えています。

■保守点検■ 本商品の機能を常に正常に保つために日常点検及び定期点検を心がけてください。弊社商品を安全にご使用いただくため、必ず商品添付の「取扱説明書」をよくご確認の上、正しく設置・運用してください。

■おことわり■ 弊社の商品は各種の監視、警戒、報知、起動、威嚇、忌避、制御、護身、ヘルスケア用途などに使用することで盗難防止器、犯行防止器、災害防止器、環境破壊防止器、人身事故防止器、医療用機器ではありません。万一発生した盗難事故、人身事故、災害事故、環境破壊事故、施工上の不備及び機器のご使用方法の誤り、保守点検の不備、天災地変 (誘導雷等を含む) などによる事故損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

TAKEX 竹中エンジニアリング株式会社

事業本部 〒607-8156 京都市山科区東野五条通外環西入83-1 TEL (075) 594-7211 (代) FAX (075) 501-2085

札幌 (011) 281-4641 仙台 (022) 268-2411 郡山 (024) 962-4310 高崎 (027) 327-3981

さいたま (048) 653-7531 千葉 (043) 202-2551 東京 (03) 5805-8081 立川 (042) 540-1665

横浜 (045) 471-8467 長野 (026) 229-8130 静岡 (054) 254-8330 名古屋 (052) 209-9366

金沢 (076) 234-7201 京都 (075) 593-3171 大阪 (06) 6360-6881 神戸 (078) 230-6112

広島 (082) 223-1138 高松 (087) 821-0025 福岡 (092) 471-6245 熊本 (096) 387-3911

U.S. 408-747-0100 U.K. 01256-475555 AUS. 03-9544-2477

https://www.take-ex.co.jp/

※このカタログについてのお問い合わせは、販売店もしくは、当社にご相談ください。

■販売店名■